

# Matsuda

No.231  
2023.8.1

松田町議会だより

第2回定例会の概要・条例改正ほか	2
討論・報告・同意	3
発議・議案審議結果一覧ほか	4
一般質問	5
臨時会の概要・研修報告	9
町民との意見交換会	10
政務活動費収支報告	11
住みやすい町を目指して <sup>⑤4</sup>	12



町議会サイトは  
こちらから



松田幼稚園カレーパーティー(6月29日)

# 令和5年 第2回定例会 会期 6月6日(火)～9日(金)

6/6 一般質問  
寺嶋議員 (P5)  
井上議員・齋藤議員 (P6)  
田代議員・南雲議員 (P7)  
平野議員・古谷議員 (P8)

6/7 議案審議等  
議案4件(条例・契約・指定管理・補正予算)  
委員会審査  
産業厚生常任委員会(指定管理)

6/8 委員会調査  
松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会  
議会改革推進委員会

6/9 議案審議等  
委員会報告(指定管理)、同意8件、報告3件(継続費ほか)  
委員会調査  
松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会  
議案審議等  
発議(条例)、委員会報告(松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会)、報告ほか

第2回定例会は、6月6日から9日までの

4日間の会期で開催されました。条例の一部改正1件、契約1件、指定管理1件、補正予算1件、同意8件を審議し、報告3件(継続費繰越計算書、繰越明許費繰越計算書、事故繰越し繰越計算書)を受けました。

「西平畑公園及び松田山ハーブガーデンの指定管理者の指定について」は、産業厚生常任委員会に付託され審査を行い、委員会及び本会議とも可決されました。

追加議案として提案された「発議第2号 松田町議会基本条例の一部を改正する条例」、「松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会報告」も併せて可決されました。

その他会期内において、各種委員会を開催しました。

## 条例

▼松田町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律(令和5年法律第2号)の施行に伴い、軽自動車税における特定小型原動機付自転車に係る種別区分について一部改正をするものです。

## 契約

▼工事請負契約の締結について(令和5・6年度

宮下水源受変電及び自家発電設備改修工事(電気設備)

5月25日に、1億4190万円で仮契約を締結した工事請負契約を本契約とするため議会の議決を得るものです。

条件付き一般競争入札を行い、荏原商事株式会社神奈川支店が落札しました。

## 補正予算

▼令和5年度松田町一般会計補正予算(第2号)

## 指定管理

▼西平畑公園及び松田山

歳入歳出それぞれ4410万7千円を追加し、予算総額を53億1816万3千円とするものです。  
主な内容は、歳入が総務費国庫補助金など、歳出は電力等価格高騰総合対策事業や、図書館システム入替えに係る経費などを補正するものです。

ハーブガーデンの指定管理者の指定について  
TUDDOOR合同会社(鈴木浩二代表社員)を、令和5年7月1日から令和10年3月31日まで、指定管理者に指定するものです。産業厚生常任委員会に付託をし、6月7日に委員会を開催しました。担当課から詳細説明を受け、賛成多数で可決とし、本会議でも可決されました。

議案第28号 西平畑公園及び松田山ハーブガーデンの指定管理者の指定について

### 産業厚生常任委員会報告(抜粋)

#### 1. 審査の結果

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

#### 2. 審査の内容

観光経済課長及び担当職員出席のもと、西平畑公園及び松田山ハーブガーデンの指定管理者の指定について、詳細な説明を受け質疑を行い慎重に審査しました。

審査の結果、適切であると判断しました。

なお、桜まつり等の運営については、町及び関係機関との連携を密に図り円滑に行うよう強く申し入れをします。



# 議案第28号 西平畑公園及び松田山ハーブガーデンの指定管理者の指定について【討論】

## 反対討論

寺嶋 正 議員

西平畑公園及び松田山ハーブガーデンの指定管理者の指定について、反対の立場から討論を行います。

指定管理の期間は、令和5年7月1日から令和10年3月31日までとなっています。新たな事業は、キャンプ、カフェテラス、レストラン、ジビエまつりなどです。今後予定の事業で、フラワーガーデンの入園料の条例がないのに徴収することには反対です。

桜まつりは、町観光協会、町商工振興会、町飲食店組合、松田酒販店会等の共催で行ってきました。指定管理者と町観光協会との連携がうまくいくのか、各団体の協力が得られるのか疑問です。

収支計画では、桜まつり入園料は町直営の時より少なくなっており、増収の方向がなく5年間変わらないことには納得できません。収支の見込みは1年目に401万円の赤字、2年目に238万円の黒字となっていますが、過去の指定管理者の収支や町直営の収支と比較しても厳しい運営が続くと推測されるので反対します。

## 賛成討論

平野 由里子 議員

現在ハーブ館の開館は週1回、土曜日だけです。西平畑公園は徒歩でなら毎日入園可能ですが、車は駐車場が月・火曜日閉鎖です。令和2年以降は、年間営業日100日～150日ほどとなっています。

令和2年末桜まつり入園料が承認され、週1日開館なら西平畑公園の収支はつり合っていますが、このまま町直営で開館日を増やせば、また年間1200万円以上の赤字が予想されます。熱意のある民間事業者が経営管理の工夫をすることで収支改善が期待できます。

この指定管理者の提案内容は、公園やガーデンの設置理念を理解し、その特性を生かし、新たな活用を図ることを目指し、具体的で実現性があり、町全体への経済効果も期待できます。また指定管理の対象ではない子どもの館と自然館との連携や、周辺観光農園との協調も謳っています。悩みであったアクセスの問題まで考慮に入れた提案は、これまでなかった視点です。開けられないという負のスパイラルを好転させるためにも賛成します。

討論は、討論者本人の原稿を尊重し編集しています。

## 報告

▼令和4年度松田町一般会計継続費繰越計算書の報告について  
町道19号線町屋踏切改良事業38万9744円を、令和5年度へ繰越した計算書の報告がされました。

▼令和4年度松田町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について  
戸籍電算システム改修事業、出産・子育て応援事業、松田中学校整備事業など4事業3億2099万8200円を、令和5年度へ繰越した計算書の報告がされました。

▼令和4年度松田町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について  
松田中学校施設整備事業（校舎改修設計委託料）967万6千円を、令和5年度へ繰越した計算書の報告がされました。

## 同意

▼農業委員会委員の任命について  
7月19日に任期が満了となるため、次の方の任命が同意されました。

佐藤 浩一 氏(新任)  
鍵和田 功 氏(再任)  
澁谷 素司 氏(新任)  
北村 悦子 氏(新任)  
松本 克己 氏(新任)  
山岸 一與 氏(新任)  
佐野 晃一 氏(再任)  
吉田 誠 氏(新任)



農業委員による現地調査

## 審議の結果

採決の結果は、4ページをご覧ください。

発議第2号

松田町議会基本条例の一部を改正する条例（抜粋）

（提案理由） 町議会議員の政治倫理の意識の確立に努め、町民に信頼され公正かつ民主的な町政の発展に資することを目的とし、議会議員の政治倫理に関する規律の基本となることを定めるため。

改正案	現行
（議員の政治倫理） 第7条 議員は、町民の信託に応えるため、良心と責任感を持って議員の品位を保持し、識見を養うよう努める。 2 議員の政治倫理に関する事項は、別に定める。	（新設）

この発議は、松田町議会基本条例の見直しについて、令和3年12月定例会において設置された議会改革推進委員会において審査し、一部を改正することとしたため、井上委員長が提案者となり委員が賛成者となり提案され、本会議で可決されました。

発議第2号 松田町議会基本条例の一部を改正する条例

松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会報告（抜粋）

1. 審査の結果

採決の結果、賛成全員で松田町議会ハラスメント防止規程を制定すべきものと決定しました。

2. 審査の内容

議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会は、開かれた議会とするため、令和4年12月13日に議会で可決・設置されました。

規程の作成に当たり、委員会を5回開催し、他の市町村の条例等の調査・比較、必要に応じて、総務課長及び職員出席のもと、意見を聞き、議論を重ね規程案を作成しました。

この規程は、相談窓口や外部人材による審査会の設置等に対応するため、今後早急に条例化に向けた検討を期待します。

この報告は、令和4年12月定例会において設置された松田町議会ハラスメント防止条例規程等の委員会において検討し、齋藤委員長より報告がされ、本会議で可決されました。

松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会報告

議案審議結果一覧

第2回定例会（6月議会）

○…賛成 ●…反対 可…可決 同…同意 欠…欠席

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	唐澤	古谷	内田	平野	田代	井上	南雲	中野	齋藤	寺嶋	大館
				一代	工人	晃	由里子	実	栄一	まさ子	博	永	正	秀孝
議案26	松田町税条例の一部を改正する条例		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	工事請負契約の締結について(令和5・6年度宮下水源受変電及び自家発電設備改修工事(電気設備))		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	西平畑公園及び松田山ハーブガーデンの指定管理者の指定について(産業厚生常任委員会報告)		可	欠	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○
29	令和5年度松田町一般会計補正予算(第2号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 1~8	農業委員会委員の任命について		同	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 2	松田町議会基本条例の一部を改正する条例について		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一	松田町議会ハラスメント防止条例、規程等の委員会報告		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 飯田一議長は採決には加わらない。

# 一般質問

# ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。



町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員のQRコードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「松田町議会 YouTube」と検索していただくと、ご覧いただけます。

(1) 国民健康保険税の均等割は、所得がゼロの世帯にも、所得が減った世帯にも重くのしかかる。子育て支援を進めるために、均等割減免の対象を未就学児童に限定しないで、町独自で18歳まで対象を拡大する考えと多子世帯の均等割減免について伺う。

(2) 令和5年4月1日からは、自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務化された。自転車事故等による死亡や怪我を減らすことや、自転車に乗る人々の安全を確保するためにヘルメット購入費用の一部を補助する考えと、自転車の安全利用の推進に対する考えは。



質問者  
寺嶋 正 議員

国保税に係る子どもの均等割減免と  
自転車用ヘルメット補助を



## A 均等割の減免は 慎重に取り組み

回答 (町長)



(1) 国民健康保険被保険者は、4月1日時点で、0歳から6歳が30人、7歳から18歳が96人。均等割半額を18歳まで拡大した場合、96人分で約180万円が必要となる。全額免除した場合約420万円が必要となる。国民健康保険事業費納付金は、令和13年度まで制度改正に伴う激変緩和措

置を受けているが、令和5年度は財政調整基金を取り崩した。均等割の軽減については、18歳まで拡大するには財源を確保する必要があり慎重に取り組む。

(2) 「自転車用ヘルメット」着用の有効性や必要性の周知を強化し、購入の補助制度について先進自治体の状況や関係機関との意見交換を行い、その結果に際して対応する。自転車の安全利用の推進については、小学生を対象とした「自転車安全教室」、「自転車の安全な乗り方大会」の参加などを通じて、中学生へは「自転車の安全な乗り方」講習会などの安全指導を行っている。





# 新松田駅周辺整備事業

## ほかについて



質問者  
井上 栄一 議員



(1) 新松田駅周辺整備事業は、ここで再開発準備組合の発足という節目を迎えました。しかし、松田町の歴史上最重要事業である新松田駅周辺の駅前広場整備事業・再開発事業は、町民の思い描く将来像なのでしょうか。町民の期待・要望している駅前再開発事業となっていくのでしょうか。

今後、町はどのように町民のコンセンサスをとっていくのか伺います。

(2) 6月からの町図書館システムの停止について、町民から問い合わせがあり、今後の図書館利用について町民の不安が多く寄せられています。

次期図書館システム委託料がなぜ当初予算に計

を賜りながら進める。

(2) 将来を見据えた機能が追加できるのかなどシステムの調査・検討に時間を要し、不確定要素ばかりだと判断し当初予算計上しなかった。

この6月議会で補正予算に計上した。

補正予算が認められれば、図書館システムは、データ移行・新システム導入に3ヶ月程度要し、10月から稼働する予定。

### A まちづくりは基本構想に則ってやっていく

回答 (町長)



(1) この事業は町の最重要事業であり、事業の進捗により町広報紙、ホームページ、マスコミを通じた情報発信や説明会の開催など、公表していき、今後町民や工商业者など多くの関係者に協力



新システム導入予定の図書館

# 令和4年度協働のまちづくりの成果について



質問者  
齋藤 永 議員



町長は、令和4年度当初の予算化にあたり、町民との協働による問題解決の必要性を挙げ、私の質問に回答されましたのでその成果をお聞きします。

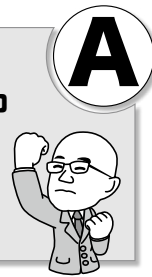
(1) 西平畑公園全体の利活用について、様々な事業者とサウンディングを行うと回答された。その内容と結論は。

(2) 町内での経済循環システムの観点から、新ポイラー導入に伴う町内エコシステムの現状や、地域通貨の検討などSDGs事業の成果は。

(3) 自治会におけるタブレット端末試験導入の効果、高齢化対策の成果及び加入率増加のための対策について。

### A 一部完了 未だまだ進化中

回答 (町長)



(1) 西平畑公園のサウンディング調査は9事業者の参加をいただいた。内容はシャトルバスの運行等についての提案。キャンプ施設に関する提案。Parkierpfi等の手法と併用する提案。管理期間を5年以上、10年以上という提案。指定管理料は不要という提案があった。

(3) 自治会へのタブレット端末導入は26自治会中23自治会が利用している。タブレットを利用して行政協力委員の職務や自治会活動をはじめ自主防災活動や地域福祉、環境美化活動を着実に進めている。自治会加入促進は町民課の窓口で入会チラシと加入申込書を渡している。



導入されたSDGsサポート支援システム

ところろろ者のみ応募してきた。

(2) SDGsサポート支援システムを導入し順調に進んでいる。

# ジビエ処理加工施設の 今後の運営について



質問者  
田代 実 議員



県内初となる公設型ジビエ処理加工施設は、2月19日に落成式が挙行され3カ月が経過しました。しかしながら、施設は未だ稼働されておりませんので、次のことについて町長のお考えを伺います。

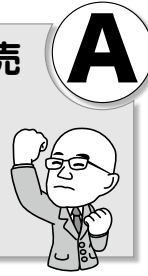
(1) 施設にはミンチャスライサー、真空パックの機材などが備えられているが、これらを使って精肉に加工して販売するための研修は。

(2) 販売するために、真空パックした商品への品質表示・販売単価・一般客用のレシビなどが必要と思うが、それらについて運営を委託する猟友会との調整は。

(3) 猟友会員が個人で解体した肉を、その方が真

空パックして販売することだが保健所の許可はとれているのか。また個人では戦略的な販売が難しいので一元化して販売すべきと考えるが。

## A 大量の肉を計画販売していくことにも取り組む



回答 (町長)

(1) 7月に第2回解体処理研修を実施する。その後9月まで、ミンチャスライサー、真空パック等の機材を使って精肉加工研修を支部単位に延べ18

回程実施し販売につなげるようにする。

(2) 品質表示のラベルや一般客用レシビは、町が主体となって進めていく。販売価格と販売方法などは、ジビエの解体と販売に実績のある所へ、町職員と猟友会員とで先進地視察を実施、その他の先進的な事業所の事例などを参考に、猟友会と連携して進めていく。

(3) 保健所の営業許可は、2月21日に取得している。施設での加工と販売は、捕獲者処理方式による個人販売なので、大量の肉を計画的に販売する戦略についても、関係機関と調整して取り組んでいく。



第1回解体処理研修 (3月20日)

# 誰一人取り残さない 町の取り組みを問う



質問者  
南雲 まさ子 議員



(1) 全国の小中学校で不登校の児童生徒が急増し、文部科学省は令和5年3月31日に、学びの保障を実現していくこと「CO-COLOプラン」を発表しました。これを受けて町の「CO-COLOプラン」の今後の取り組みについて伺います。

(2) 地球温暖化の影響で、猛暑による熱中症の被害が心配されます。そこで、熱中症の発生の予防を強化する取り組みについて、町のお考えを伺います。

(3) 発達障害は生まれつき脳の働き方の違いで、行動面や情緒面に特徴が表れ、養育者が育児の悩みを抱えたり、子どもが生きづらさを感じたりします。そのため、就学前

## A 幼児・児童・生徒、町民に寄り添えるように、支援を進める



回答 (教育長・町長)

(1) 登校対策として、教育支援センター設置や、家庭訪問で関係機関や児童相談員と連携し、個別に対応できるようにしている。今後CO-COLOプランを参考にし、一人一

人に応じた多様な支援の環境整備、実効性を高める取り組みを目指す。

(2) 熱中症警戒アラート発令時は、防災行政無線やあんしんメールで周知し、熱中症の基礎知識や対処法は広報まつだ・ホームページ、回覧等で対応している。今後チラシ作成やSNS等で注意喚起し、高齢者を地域全体で見守る等予防の強化を図る。



松田町クーリングシェルター実施中!

(3) 健康診査で課題があれば、就園前の準備ができるようフォローアップ教室に案内している。今後できる限り地元で支援が受けられるよう、医療機関や関係機関と連携していく。



## 介護人材確保対策を！



質問者  
平野 由里子 議員



松田町でも小規模多機能型居宅介護施設整備事業者の公募が始まることは朗報ですが、介護人材の不足は深刻です。「ハードあっても介護なし」「保険出しても介護なし」とならないために、次のことを質問します。

じ通勤圏であれば、介護人材が条件の良い所に流出してしまう恐れがありますが、対策はしていますか。

### A 介護人材の不足は大きな課題！



回答（町長）

(1) これは身体介護を伴わない生活援助サービスに限定し、59時間の研修で学べる資格だが、引き続き「介護職員初任者研修」を受講するきっかけにもなっていると聞く



福祉施設のレクリエーション風景

（重複科目は免除される）。近隣市町と連携して広域的に介護人材育成ができないか調整していく。

(2) 近隣の地域区分は、小田原市が5級地（10%加算）、秦野市は6級（6%）、山北町・箱根町は7級（3%）、南足柄市・中井・大井・開成・真鶴・湯河原町は当町と同じくその他地域（加算なし）。介護人材確保のために、同一生活圏での区分格差をなくすよう毎年国に要望している。負担面と制度の持続可能性を考慮しながら、介護保険事業計画等策定委員会ですら十分に議論していく。

## 自然災害による被害防止策について



質問者  
古谷 星工人 議員



近年の地球温暖化による局地的大雨、台風の巨体化に伴い被害が懸念され、被害を最小限に抑えるためには事前の対策が必要と考えます。

そこで、次のことについてお伺いいたします。

(1) 町道、河川の危険個所の把握と、その対応策についてお伺いいたします。

(2) ナラ枯れが、町全域

### A 平時のパトロールを地道に行う



回答（町長）

(1) 町道（農道）等は、過去に災害の発生した箇所を記録・把握している。土砂災害警戒区域や盛土造成地は、定期的にパトロールを実施している。現況の確認をすることで、事前対策の強化を図っている。

台風で被害を受けた虫沢川の復旧工事は、優先順位を付け工事を進めることで神奈川県と確認した。

(2) ナラ枯れの被害は神奈川県内で平成29年度に初めて確認され、松田町は令和元年度に被害が確認され増加している。

ナラ枯れの倒木被害防止策として、神奈川県の「森林病害虫等防除事業費補助金」を活用して、ガイドラインに基づき対応する。

道路・農林道のパトロール、地域からの情報をもとに最善の手法で対応する。



台風で被害を受けた虫沢川



## 第2回臨時会

## 第3回臨時会

4月19日に第2回臨時会を開催し、専決処分1件、補正予算1件を審査し、2件とも賛成全員で可決しました。

▼専決処分の承認を求めることについて(松田町国民健康保険条例の一部を改正する条例)

地方税法等の一部を改正する法律の施行により、町国民健康保険条例の一部を改正する必要が生じ、急を要するため、3月31日付で専決処分したものです。

▼令和5年度松田町一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ8405万6千円を追加し、予算総額を52億7405万6千円とするものです。

主な内容は、歳入が総務費国庫補助金など、歳出は価格高騰重点支援給付金や、新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費などの補正をするものです。



改修工事前の松田中学校

### 第2回臨時会 (4月19日)

○…賛成 ●…反対 可…可決 欠…欠席

議案等番号	議員名(議席順)	審議結果											
			唐澤 一代	古谷 星工人	内田 晃	平野 由里子	田代 実	井上 栄一	南雲 まさ子	中野 博	齋藤 永	寺嶋 正	大館 秀孝
承認 1	専決処分の承認を求めることについて(松田町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案24	令和5年度松田町一般会計補正予算(第1号)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 第3回臨時会 (5月24日)

○…賛成 ●…反対 可…可決 欠…欠席

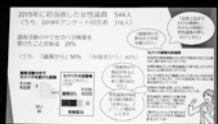
議案番号	議員名(議席順)	審議結果											
			唐澤 一代	古谷 星工人	内田 晃	平野 由里子	田代 実	井上 栄一	南雲 まさ子	中野 博	齋藤 永	寺嶋 正	大館 秀孝
議案25	工事請負契約の締結について(令和4年度松田町立松田中学校校舎大規模改修工事(その1)(繰越明許))	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

※ 飯田一議長は採決には加わらない。

## 議員参加研修報告



令和5年度 町村議会議長・副議長研修会



▼委員長・副委員長・事務局長研修会(神奈川県町村議会議長会主催)

・日時 5月19日(金) 14時～

・場所 神奈川県民ホール

・講師 大正大学社会共生学部 公共政策学科特任教授・大正大学地域構想研究所所長 片山 善博氏

・内容 ポストコロナ時代の地域、経済、自治を考える  
議会運営委員会委員長ほか5名の議員が出席しました。

▼町村議会議長・副議長研修会(全国町村議会議長会主催)

・日時 5月23日(火) 13時～

・場所 東京国際フォーラム

・講師 ①大正大学社会共生学部教授 江藤 俊昭氏 ②NPO法人ブロードバンドスクール協会理事 若宮 正子氏

・内容 ①町村議会の課題と今後の展望について ②町村こそデジタルを住民のためのデジタル活用法

飯田議長、井上副議長が出席しました。

# 町民との意見交換会

松田町議会では、寄地区振興協議会（7名参加）と寄小学校屋内運動場多目的ルームで、新松田自治会（10名参加）と地域サロンまつだで意見交換会を開催しました。寄地区振興協議会とは寄地区の活性化について、新松田自治会とは新松田駅周辺整備事業について、活発な意見交換が行われましたので、その概要についてお知らせします。



寄地区振興協議会との意見交換会（6月24日）

## 寄地区の活性化

### 意見交換の概要

**Q** 現在、寄地区は著しく人口が減少している。幼稚園・小学校も統合するか幾度となく協議されるが現状のままで存続となったが、このまま人口減少が続けばまた何時統合の話が出るのか心配だ。

**A** 人口減は、寄だけではなく松田町全体の問題である。寄中学校の跡地については、現在サウン

ディングを行っている近頃決まるのではないかと

ている。

### 意見・要望

**Q** 30年程前が自然休養村として一番栄えていたと思う。夏になると首都圏からの人も多く訪れ、民宿・キャンプ場もいくつもあって、移住された人もいた。首都圏への通勤も可能である。今後、寄の活性化を考えるには、やはり待っているだけでは駄目だと思いついたこと

**A** 山梨県の北部に小菅村という人口700人の小さな村がある。そこではジビエを特産品として功を奏している。この小さな村には道の駅もあり、地場産の野菜と共に特産品として販売している。しかも、入浴施設も併設しており、人気があると聞いている。また、村の中には16軒の民宿もあり週末は満室とのこと。隣の丹波山村も人口530人の小さな村だが、ジビエを特産品として成功し

事業であった。

**Q** 渋滞の解消は進んでいない。再開発については、地権者等の説明会は開催しているが、地元住民には行っていない。住民説明を優先すべきだ。

**A** 渋滞の解決策は、北口と南口の駅前広場を改良するため、町は補助金を導入して取組んでいる。住民説明会は、開催すべきだと考える。

**Q** 整備スケジュールは、8年間で完成だが進んでいないのは何故か。

**A** 最短の目標とするスケジュールと理解している。特に再開発は、地権者等との調整に時間を有しているため遅れている。

**Q** 再開発準備組合が設立した。デベロッパーが決まれば計画は進んでいくが、地元住民の声はきちんとして反映されない。議員は、どのように考えているのか。

**A** 議員には、平成31年3月に「新松田駅周辺整備基本構想・基本計画」の概要が示された。①駅前広場整備②南北自由通路③集約施設再開発の

新松田自治会との意見交換会（6月27日）



**A** 町からの重要施策の提案に、議会としてまちづくりの方向について、住民の声を取り込み議論していく必要がある。

### 意見・要望

**Q** 駅前が綺麗になることは良い。でも駅ビルのマンションは売れるのか。テナントに入居する業者はあるのか。

**A** 町は、これまで町民から多くのアンケートや意見を聞いていたが、集約したものをフィードバックしていない。今後は、まちづくりに反映すべき。駅周辺の整備エリアには道路計画があるが、松田小学校までは無いので早急に対応すべき。



# 令和4年度 政務活動費 収支報告

政務活動費とは、地方自治法及び松田町議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員の調査研究・その他の活動を支援するために、必要な経費の一部として交付するものです。

交付額は、1人当たり月額5,000円です。年度の初めに1年分(60,000円)を交付し、使用しなかった分は年度末に返還することになっています。

令和4年度の政務活動費の使途は、松田町で政治課題となっている諸般のテーマを研究するための研修や先進地への視察、書籍の購入等に使用されていました。

(単位：円)

議員氏名	交付額	支出額					返還額	主な支出内容
		① 調査旅費 ・研修費	② 資料作成 ・購入費	③ 広報 広聴費	④ 事務費	支出計		
唐澤 一代	60,000	18,270	3,520	38,245	0	60,035	0	①調査旅費(※1)、研修費(全国政策研究集会)、②書籍購入費、③議会報告広報紙印刷代
古谷星工人	60,000	9,154	0	0	0	9,154	50,846	①調査旅費(※2)
内田 晃	60,000	9,154	0	0	0	9,154	50,846	①調査旅費(※2)
平野由里子	60,000	15,154	11,662	22,840	0	49,656	10,344	①調査旅費(※2)、研修費(マニフェスト大賞ほか1件)、②書籍購入費、③議会報告広報紙印刷代
田代 実	60,000	68,476	0	0	0	68,476	0	①調査旅費(※3)
井上 栄一	60,000	68,476	0	0	0	68,476	0	①調査旅費(※3)
南雲まさ子	60,000	18,854	0	40,000	0	58,854	1,146	①調査旅費(※2)、研修費(心理カウンセラー講座ほか1件) ③議会報告広報紙印刷代
中野 博	60,000	0	27,940	0	0	27,940	32,060	②書籍購入費
飯田 一	60,000	9,154	0	0	0	9,154	50,846	①調査旅費(※2)
齋藤 永	60,000	68,476	0	0	0	68,476	0	①調査旅費(※3)
寺嶋 正	60,000	9,154	0	0	0	9,154	50,846	①調査旅費(※2)
大舘 秀孝	60,000	68,476	0	0	0	68,476	0	①調査旅費(※3)
合計	720,000	362,798	43,122	101,085	0	507,005	246,934	

## 視察の主な内容

- ※1 群馬県前橋市 ⇒ 前橋市役所：マース(複数の公共交通等の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービス)に関することについて
- ※2 長野県伊那市、塩尻市 ⇒ 伊那小学校：特色ある学校教育について、  
塩尻市インキュベーションプラザ：塩尻型地域新マース・自動運転実証プロジェクト
- ※3 岩手県盛岡市、紫波町、一関市 ⇒ JR盛岡駅：岩手県盛岡駅西口開発事業、  
オガールプラザ：紫波町オガールプロジェクト、一関市役所：協働のまちづくり



# 空から見た松田町

パラグライダー・エリアヤマザキ 代表 やまざき やすお 山崎 保雄さん(かなん沢在住)

## 鳥のように

山の斜面に立ち、機体のチェックをして、いざテイクオフ！

次の瞬間鳥になり、大空に羽ばたく。

スカイスポーツに魅了され、パラグライダーのライセンスを取得したのは34年前。

住んでいる松田町を飛びたいと松田山にエリアを作って29年になります。

現在ではクラブ員も80名、関東一円からフライトに訪れます。

松田は複数の気流が集まる絶好の立地条件で、真冬の寒気が強まる時は全国でフライト出来る場所は朝霧高原と松田だけになり、関西方面からもフライヤーがかけつけます。

一般の方が想像する以上に飛行範囲は広く、上昇気流を掴み高度を上げると寄上空を通過し、丹沢に向かいます。

鍋割の山頂を目指し花立、塔ノ岳、三ノ塔、二ノ塔を経て大山の阿夫利神社を眼下に拝み、(真上は飛びません)折り返し松田まで帰る。更に箱根山や小田原の海岸を回り帰還する者も。

## 素晴らしい自然

そして寄の自然を満喫し松田山に戻った時の景色の美しさは感動の一言。西に富士山、山肌のミカン畑、桜、ハーブ館、相模湾まで続く清い流れの酒匂川。小田急線やJR御殿場線、高速道路等の人工構造物が何とも言えない調和を作っている。

この景色こそが松田町を象徴していると思う。交通の要所でありながら素晴らしい自然に囲まれ

首都圏から近いのに多くの自然に囲まれ残っている。

## 私たちが出来ること

スカイスポーツは万人が楽しめるものではありませんし、理解していただくことは困難であると考えますが、この体験や画像・映像等を通して外に発信し、またイベントなどでパラグライダーに触れ、楽

しんでもらえる機会があれば良いのではないかと思います。

着陸地点の河川敷や山頂のゴミ拾いは定期的に行っています。環境に注意し、素晴らしい景色・松田町を守って行きたいと思います。

松田山のトンビは非常に友好的です。私たちが上昇気流で回すと、一緒に輪に入りすぐ横を飛んでいます。目が合い可愛く感じます。



空から見た松田町と足柄平野

町議会広報広聴常任委員会では、**「住みやすい町を目指して」**活動されている方や団体で、このコーナーに掲載して下さる方を募集しています。希望される方は下記までご連絡ください。

## 第3回定例会は8月22日(火)開会

**発熱等症状がおありの方は、ご遠慮ください。**

議会広報広聴常任委員会  
委員長 寺嶋 正  
副委員長 内田 晃  
委員 田代 実  
委員 中野 博  
委員 飯田 一  
委員 齋藤 永

6月議会も終わり、様々な議案が上程され慎重に審査しました。その中で、以前から懸案事項でありました松田山ハーブ館、ハーブガーデン等の指定管理委託について、選定の結果が報告され、採決の結果、賛成多数により可決しました。今後、多くの方々が訪れることが期待されます。今後も、町の発展のため議員一同真剣に取り組んでまいります。

(内田)

長い梅雨も明け、毎日暑い日が続いておりますが、町民の皆様お体を大切にしてくださいと思います。

